

科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 5 年 6 月 8 日現在

機関番号：12701

研究種目：基盤研究(B)（一般）

研究期間：2019～2022

課題番号：19H01520

研究課題名（和文）サプライチェーンのリスク管理・危機管理と持続可能性に関する実証研究

研究課題名（英文）Empirical Research on Supply Chain Risk and Crisis Management and sustainability

研究代表者

松井 美樹（Matsui, Yoshiki）

横浜国立大学・大学院国際社会科学研究院・名誉教授

研究者番号：70173789

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 13,200,000円

研究成果の概要（和文）：世界規模の質問票調査によって2020年度までに収集された製造企業のサプライチェーン・マネジメントの主要側面、経済・環境・社会の持続可能性、事業のサービス化などに関するデータを用いて一連の実証分析を行い、サプライチェーンにおける環境配慮や持続可能性、様々なリスクや危機への対応、リーン生産を志向したサプライチェーンの構築などに関する連関構造を明らかにした。妥当性や信頼性のテストをクリアした測定尺度を用いて、共分散構造分析やPLSなどの統計的方法により、主要な因果関係を抽出した。また、これらの連関構造について、産業や製品分野や地域を軸とした比較分析を行った。

研究成果の学術的意義や社会的意義

高業績製造企業を作り上げるためには、その環境やコンテキストによって異なる道筋がありうるが、その連携構造が重要である点は共通している。さらに、個々の企業の成果ではなく、サプライチェーンを通じた成果を高めるには、サプライチェーン・パートナー間の連携が不可欠となる。これらの連携構造を生み出す要因として、情報共有、IT連携、吸収能力、相互信頼、リーダシップなどが重要であることが見出された。異なる環境やコンテキストでどのような連携構造が働くのか、そして、それが社会全体の福利や厚生とどう繋がるのかをさらに追究していくための基礎的な枠組みと手がかりを提示する研究成果となっている。

研究成果の概要（英文）：This research has made clear the linkage structure around environmental concerns and sustainability, risk and crisis management, and lean production in supply chains, by statistically analyzing the data on major aspects of supply chain management, servitization, and economic, environmental and social sustainability, which has been collected from manufacturing companies on the global basis until 2020. Established measurement scales with high validity and reliability were used to test major causal relationships through SEM and PLS. Also, comparative analysis of the linkage structure has been done regarding by industry, product, and region.

研究分野：オペレーションズ・マネジメント

キーワード：サプライチェーン・マネジメント リスクマネジメント 危機管理 持続可能性 実証分析 サプライチェーン

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1. 研究開始当初の背景

(1) 世界規模で進展する流動化と経済統合の流れの中で益々グローバル化するサプライチェーンは様々なリスク要因に直面している。サプライチェーンを構成する企業は自らの事業に関わるリスク要因を精査し、そのリスクを回避、削減、ヘッジするための方策とともに、リスク要因の発生によりサプライチェーン断絶が生じた場合にいかに復旧させるかというレジリエンス確保の方策も検討することにより、持続可能なサプライチェーンを再構築しようと模索している。

(2) サプライチェーンの持続可能性を達成するために、リスクマネジメントや危機管理の知見を活かし、経営実践が持続可能性に及ぼす影響を解明することが求められている。サプライチェーンの中核を占める製造企業のオペレーション特性と持続可能性に関するデータを収集し、リスク要因とレジリエンスへの対応を鍵概念として、持続可能な製造オペレーションの構造的特質を明らかにする実証的な取り組みが必要である。

2. 研究の目的

(1) 経済統合と流動化の流れの中で益々グローバル化するサプライチェーンは様々なリスク要因を抱えつつ、その持続可能性を模索している中、本研究課題はサプライチェーンの持続可能性を達成するための製造企業の様々な経営実践の中でリスクや危機への対応に着目し、これらの経営実践が持続可能性に及ぼす影響を実証的に明らかにすることを目的としている。

(2) リスク管理や危機管理に関する実践活動を含め、世界各国の製造企業のオペレーション特性と持続可能性に関するデータを収集し、需要や供給、技術、環境等におけるリスク要因とレジリエンス対応を考慮しながら、持続可能な製造オペレーションを構築していく道筋を明らかにする。

3. 研究の方法

(1) 本研究は、欧州、アメリカ、アジアを中心とするオペレーションズ・マネジメント研究者数による共同研究の一部であり、各国の優れた研究者との連携により、最新の理論研究の成果を踏まえ、実証分析のための枠組み、仮説、測定尺度を作り、複数の質問項目から成る測定尺度をベースとして質問調査票を設計する。部門の管理者や現場監督者まで、職階に合わせた質問調査票を作成し、製造企業における様々な部門とレベルにおけるリスクマネジメントの実践活動や意思決定、ものづくりに対する基本的アプローチをできる限り正確に測定できるものとする。

(2) この質問調査票を利用して、各国の製造企業からデータを収集し、測定尺度の妥当性や信頼性をチェックした上で、製造オペレーションのKSF、競争力の決定要因、持続可能性の推進要因を抽出するための実証分析、これらに関する国際比較分析を展開していく。因果関係の分析には、SEM、PLS、回帰分析等の各種統計手法を利用する。

4. 研究成果

(1) サプライチェーン統合と経済的成果の関係性
サプライチェーン統合の実践活動が経済成果に及ぼす影響をベトナム企業 144 社のデータを用いて検証した。分析にはPLSパスモデルを利用し、外部統合、情報統合、プロセス統合、経済成果の間の直接および間接の関係性を解析した。その結果、外部統合が経済成果に対して有意な正の影響を及ぼしていることが示された。他方、情報統合とプロセス統合が経済統合に与える直接的影響は有意ではないが、外部統合を介した間接的影響は有意であることが判明した。本研究は発展途上経済におけるサプライチェーン統合が経済成果に与える効果に関する新たな視点を提供し、現地企業だけでなく、外国資本に対しても、高い経済効果を達成するための効率的資源配分について洞察とインプリケーションを与えるものと言える。

(2) 品質マネジメントの実践活動の日越比較
高業績製造企業に関する国際共同研究の第4ラウンド調査を通じて収集された25社のベトナム企業と22社の日本企業を対象として、品質マネジメントの実践活動がオペレーション・ケイパビリティに及ぼす影響について検証し、比較分析を行った。プールされた標本の分析から、オペレーション・ケイパビリティに及ぼす影響は、品質改善に対するサプライヤーの関与および工程管理が正であるのに対し、フィードバックおよび継続的改善と学習は負となっていることが示された。また、品質改善に対するサプライヤーの関与およびフィードバックがオペレーション・ケイパビリティに与える影響はベトナム企業と日本企業では有意に異なることが示された。この結果は、異なる国における品質マネジメントの実践活動の違いを例証するものであり、先進国と発展途上国における業績改善についての洞察を与えるものと言える。

(3) 品質情報の実践活動と品質成果を繋ぐ役割としての工程管理と現場のリーダシップ
高業績製造企業に関する国際共同研究の第 4 ラウンド調査を通じて収集された世界各国の製造事業所のデータを用いて、品質情報が工程管理を介して品質パフォーマンスに与える影響、およびこの影響に対する現場リーダシップの調整効果についてブートストラップ法により検証した。その結果、品質情報は工程管理を介して品質パフォーマンスに正の影響を及ぼしていること、この間接的影響に対して、現場リーダシップ(監督者による相互作用促進)が正の調整効果を持つことが明らかとなった。これは TQM の実践を支援するトップマネジメントにとって、現場監督者が果たすリーダシップ上の役割を考慮すべきという実践的なインプリケーションを与えるものである。リーダシップはトップマネジメントだけではなく、現場監督者も発揮しうることを認識すべきである。

(4) サプライヤー開発と知識吸収を通じたサプライチェーン成果向上における IT 連携と情報共有の調整効果

サプライチェーンの目的とレジリエンスを達成するために、IT の利用とともに、情報共有活動を通じたサプライチェーン統合の重要性が高まっている中、サプライヤー開発や顧客からの知識吸収とサプライチェーン成果の間の関係に対する IT 連携と情報共有の調整効果を解明するための実証研究を行った。高業績製造企業の国際共同プロジェクトの第 4 ラウンド調査を通じてブラジル、中国、フィンランド、ドイツ、イタリア、イスラエル、日本、韓国、スペイン、スウェーデン、台湾、英国、ベトナムの 13 の国と地域に立地する 304 製造事業所から収集されたデータを利用して、測定尺度の妥当性や信頼性をテストし、相関分析、回帰分析などの統計的方法により仮説検証を行った。その結果、サプライヤー開発と知識吸収活動に努め、情報システムを駆使してサプライヤーや顧客との強い連携を築くことにより、サプライチェーン成果を向上できることが示された。また、サプライヤーや顧客との IT 連携は、サプライヤー開発や顧客からの知識吸収とサプライチェーン成果の間の関係をより強化する役割を果たしていることも明らかとなった。さらに、サプライヤーとの情報共有はサプライヤー開発とサプライチェーン成果の関係をより深くする効果をもつことも見出された。これらの結果は、サプライチェーン・マネジメントにおける情報共有とサプライチェーン統合に対してインプリケーションを持ち、IT 連携と情報共有活動が高いサプライチェーン成果を達成しようとする組織が様々なサプライチェーン・パートナーと相互作用をするためのプラットフォームとみなすべきことを暗示している。

(5) 生産工場における環境保護の組織的促進要因と障害要因

生産工場において、製造と環境保護の両立が重要な課題になっている。工場環境保護活動を実現するには、組織内外のサプライチェーン等の多様な要素を考慮することが必要である。これらのうち、工場の品質管理プログラム、環境保護規制への対応、組織内の相互信頼を取り上げ、これらの因子が環境保護活動の実現にどの程度影響しているのかを評価するため、HPM(High Performance Manufacturing project)データを構造方程式モデリング(SEM)により分析した。その結果、これらの因子との両立を実現することが環境保護活動を実現するために重要であることを確認した。以上の因果関係については、過去の国際研究で幾つかの指摘があったものの、これを数量的に確認する研究は国際的に十分ではなかった。知識の確立には多数の経験的事例を蓄積することが大事である。国際共同研究で蓄積した国際データに基づいて、新たな実証研究成果を追加することで、国際学術研究に貢献した。

(6) サプライチェーンにおけるデータ共有が製品品質に及ぼす影響と JIT 供給とサプライヤー統合の媒介効果

製造におけるサプライチェーン内のデータ共有の推進が高い製品品質を実現するのに関連していることを示唆する幾つかの研究が国際的に知られているが、この因果関係及び関連する要素間の相互関係については、知識が確立されているとは言えない。これらの因果関係を確認する実証研究例はまだほとんどないのが現状である。文献研究で確認した過去の幾つかの断片的研究を根拠として、これらの間の因果関係仮説を設定し、HPM(High Performance Manufacturing project)データに構造方程式モデリング(SEM)を適用することで検証を試みた。その結果、サプライチェーン内のデータ共有が JIT 供給を実現するうえで必要なこと、さらにこれによりサプライヤー統合が促進され、結果として製品品質が向上することを実証的に確認した。サプライチェーン内のデータ共有の推進が高い製品品質の実現に影響する過程で、上記因子が複合的に連鎖していることを確認する実証研究成果を示し、新しい示唆を提供した。

(7) 組織市民行動の相互関係性を媒介する価値観共有

関係者間の価値観の共有が一方の関係者から他方の関係者への組織市民行動を促す要因になることを実証的に明らかにした。組織内あるいは組織間の協業関係においては、不測の事態に対してその機能を維持するために自発的な貢献行動が必要となるが、どのような両者の関係がその種の貢献行動を誘発するかは必ずしも明らかにされなかった。本研究では、一方の組織市民行動が両者の価値観共有を促すことで、他方の組織市民行動を促す関係があることを共分散構造分析によって解明しようとしたものである。日本で働く 515 名の働き手から集めたデータを

使い、3種類の組織市民行動（対組織・対同僚・協調的）について分析を行った結果、いずれの場合でも、仮説通り、一方の組織市民行動が関係者の価値観共有を促し、それが職務満足を通じて他方の組織市民行動を促進する関係があることが明らかになった。このような組織市民行動の誘導過程は、1つの組織内での従業員行動を説明するだけでなく、たとえば、SCMのように異なる組織間での協業関係での貢献行動を説明するためにも極めて重要な示唆を与えるものとなる。

(8) 価値観共有を通じた組織市民行動の誘発プロセス

同じ組織内あるいは SCM のような異なる組織間において効果的な活動を行うには、業務間に起こり得る問題について事前にすべての場合を特定化して対応方法を決めておくというのは不可能である。むしろ、当事者間が等しい価値観を共有し、その価値観に基づき自発的に必要な行動を行うことにより調整を進めることが必要である。このような組織内調整あるいは組織間調整において価値観共有の重要性は認識されつつも、これまではどのような要因がその共通価値観を促し、またその価値観が波及していくかという点については必ずしも明らかにされてこなかった。この研究では、組織市民行動という貢献行動に焦点を当て、また組織内において上司の組織市民行動が価値観の共有を促し、部下の組織市民行動を促進することについて 2,000 名のデータを使って実証研究を行った。その結果、上司と部下の組織市民行動の影響関係について、共有価値観が部分媒介的な役割を果たすことが明らかになった。この研究自体は、1つの組織内の価値観共有の影響を明らかにしたものであるが、SCM のような異なる組織間での価値観共有による自発的調整の可能性についても重要な示唆を与えるものとなっている。

(9) 職務ストレスの原因としての強制的組織市民行動

組織内と組織間を問わず、不確実性下での当事者間の調整には彼らの自発的な貢献行動が必要となる。しかし、それによって関係者の職務ストレスが高まるようなことがあれば、その貢献行動を継続的に行わせることはできない。職務ストレスと組織市民行動との関係については、職務ストレスが少ない場合のほうが組織市民行動を促進すると考える見解が一般的であると同時に、組織市民行動が職務ストレスを促すと考える見解がある。このように見解が相違する原因の1つは、その組織市民行動が自発的に行われたものか、それともその強制的に行われたものであるかの違いに起因する。本研究では、強制的組織市民行動の程度の違いに注目し、それが高い場合と低い場合とで職務ストレスと組織市民行動の関係がどのように変わるかを分析した。312名の労働者を対象にして集められたデータ分析の結果、職務ストレスと組織市民行動との関係は、強制的組織市民行動の程度が強い場合には負の関係、それが弱い場合には正の関係が見られることを実証的に明らかにした。

(10) 機械学習による先行営業研究のサーベイ

Journal of Personal Selling & Sales Management (JPSSM、営業研究に特化したジャーナル)の創刊から最新号(投稿時点2019年)までの過去40年間に掲載された全論文(Editorialや書評等を除く)を対象とした、機械学習(トピックモデルによるテキストマイニング)による分析を行い、営業研究の先行文献サーベイを行った。全期間を通して、代表的なテーマ17項目を抽出し、論文で取り扱われるテーマの年代毎の変遷を提示した。この研究成果を2022年刊行の書籍『はじめての営業学』に掲載した。

(11) 営業員の満足度と業績の関係の分析

ITやAIによるHRテックの隆盛により、営業組織の適切な管理の重要性は従来にも増して大きくなっている。営業組織管理の重要な要因である営業員満足度と業績評価との関係を明らかにするため、INDSCALEの質問項目を用いた調査票調査によって収集したデータを用いて、業績優秀者とそれ以外のものとの間に満足度に差があるか検証した。業績優秀者は、「上司」と「同僚」に対する満足度が高いことが明らかとなった。この結果は、営業員満足度が営業組織管理における重要な要因であることを示している。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計55件（うち査読付論文 41件 / うち国際共著 23件 / うちオープンアクセス 19件）

1. 著者名 Osam Sato, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 Structure of JIT-Based Supplier Integration: Its Antecedents and Consequent	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Abstracts, Papers and Proceedings - The 52nd Annual Meeting of the Southeast Decision Sciences Institute 2023	6. 最初と最後の頁 369-382
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Anh Ngoc Duong, Anh Chi Phan, Ryuichi Nakamoto, Thu Ha Nguyen, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 Market Knowledge Impacts on Performances through Front End Process: Empirical Evidence from Manufacturing Plants across Countries	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 International Journal of Productivity and Quality Management	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1504/ijpqm.2022.10048682	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Anh Chi Phan, Ha Thu Nguyen, Hao Anh Nguyen, Yoshiki Matsui	4. 巻 25
2. 論文標題 MODERATING ROLES OF INFORMATION TECHNOLOGY LINK AND INFORMATION SHARING IN DRIVING SUPPLY CHAIN PERFORMANCE THROUGH SUPPLIER DEVELOPMENT AND KNOWLEDGE ABSORPTION: EMPIRICAL EVIDENCE FROM MANUFACTURING FIRMS ACROSS COUNTRIES	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 E+M Ekonomie a Management	6. 最初と最後の頁 118-136
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15240/tul/001/2022-4-008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Minh Hue Nguyen, Anh Chi Phan, Yoshiki Matsui	4. 巻 29
2. 論文標題 Supply chain integration and economic performance: empirical evidence from a developing country	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Benchmarking: An International Journal	6. 最初と最後の頁 2710-2732
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/bij-01-2021-0004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Osam Sato, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 Effect of data sharing in the supply chain on product quality: Mediating roles of JIT delivery and supplier integration	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Proceedings of the 53rd Annual Conference of the Decision Sciences Institute	6. 最初と最後の頁 343-359
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Anh Ngoc Nguyen, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 The impact of psychological safety on plant improvement capability: The moderating role of manufacturing complexity	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Operations Management and Strategy in the Era of Technological Revolution: Proceedings of the 6th World Conference on Production and Operations Management - P&OM 2022 -	6. 最初と最後の頁 586-594
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Osam Sato, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 Supply base reduction, supplier development and information sharing for supply chain performance assessment: An empirical study	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Operations Management and Strategy in the Era of Technological Revolution: Proceedings of the 6th World Conference on Production and Operations Management - P&OM 2022 -	6. 最初と最後の頁 306-313
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Minh Hue Nguyen, Anh Chi Phan, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 Supply chain quality integration and sustainability performance: A comparative study between Japan and Vietnam	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Operations Management and Strategy in the Era of Technological Revolution: Proceedings of the 6th World Conference on Production and Operations Management - P&OM 2022 -	6. 最初と最後の頁 258-266
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ngoc Anh Nguyen, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 The impact of plant improvement capability on operational performance: The moderating role of manufacturing environment complexity	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Proceedings of the 29th EurOMA Conference	6. 最初と最後の頁 1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Manh Dinh Phan, Yoshiki Matsui	4. 巻 12
2. 論文標題 The Impacts of Personal Traits of Leaders on the Intention to Introduce IOT-Based Products: The Emotional Intelligence Perspective	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会論文誌	6. 最初と最後の頁 1-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20586/joms.12.1_1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 53
2. 論文標題 Interactional Effects of Attitudinal and Perceptual Factors on Organizational Citizenship Behavior	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 成蹊大学一般研究報告	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 53
2. 論文標題 Interactional Effect of Various Factors on Organizational Retaliatory Behaviors	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 成蹊大学経済経営論集	6. 最初と最後の頁 21-54
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 53
2. 論文標題 The Impact of Two Job-related Factors on Organizational Citizenship Behavior	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 成蹊大学経済経営論集	6. 最初と最後の頁 1-14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 54
2. 論文標題 The Moderating Effect of Work-Family Conflict on the Attitudinal Factors and Organizational Citizenship Behavior Relationship	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 成蹊大学経済経営論集	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 54
2. 論文標題 Effects of Career Commitment on Organizational Citizenship Behavior and Organizational Retaliatory Behavior: Moderating Effect of Job Interdependence	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 成蹊大学一般研究報告	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Phung Huong Thi Xuan, Phan Anh Chi, Nguyen Ha Thu, Matsui Yoshiaki	4. 巻 33
2. 論文標題 Mediation effects of information technology links with suppliers and information sharing with suppliers in the relationship of supply chain process integration and supply chain performance	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Productivity and Quality Management	6. 最初と最後の頁 542 ~ 567
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1504/IJPQM.2021.117251	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Nguyen Minh Hue, Anh Phan Chi, Matsui Yoshiki	4. 巻 33
2. 論文標題 A comparative study of quality management practices between Vietnamese and Japanese manufacturing plants	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Productivity and Quality Management	6. 最初と最後の頁 127 ~ 156
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1504/IJPQM.2021.115258	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ganbold Odkhishig, Matsui Yoshiki, Rotaru Kristian	4. 巻 34
2. 論文標題 Effect of information technology-enabled supply chain integration on firm's operational performance	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Enterprise Information Management	6. 最初と最後の頁 948 ~ 989
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/JEIM-10-2019-0332	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ylias Razafindrazaka, Yoshiki Matsui	4. 巻 11
2. 論文標題 Achieving Congruence as a Dynamic Capability: A Contingency View on Japanese Manufacturing and Service Industries	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Japanese Operations Management & Strategy (オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会論文誌)	6. 最初と最後の頁 1 ~ 26
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Osam Sato, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 Organizational Enablers and Barriers to Environment Protection Activities in Factories	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Proceedings of the 52nd Annual Conference of the Decision Sciences Institute	6. 最初と最後の頁 1 ~ 17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ylias Razafindrazaka, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 Achieving Congruence under Demand Uncertainty: A Dynamic Capability of Japanese Manufacturing and Service Industries	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Proceedings of the 28th EurOMA Conference	6. 最初と最後の頁 1~10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yeo Benjamin, Serenko Alexander, Palvia Prashant, Sato Osam, Sasaki Hiroshi, Yu Jie, Guo Yue	4. 巻 52
2. 論文標題 Job Satisfaction of IT Workers in East Asia	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 ACM SIGMIS Database: the DATABASE for Advances in Information Systems	6. 最初と最後の頁 94~126
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1145/3462766.3462772	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Amoroso Donald, Sato Osam, Ackaradejruangsri Pajaree	4. 巻 12
2. 論文標題 Dual-Factor Approach to Consumer Acceptance of Mobile Banking	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Technology Diffusion	6. 最初と最後の頁 1~27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4018/IJTD.2021010101	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 52
2. 論文標題 Effect of Organization and Work Group Identification on Attitudinal and Behavioral Factors	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Journal of Economics and Business Administration	6. 最初と最後の頁 17~31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 上田 泰	4. 巻 41
2. 論文標題 浦田宏昭先生の論文を改めて振り返る：我々がそこから学ぶべきもの	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 日本情報経営学会誌	6. 最初と最後の頁 4～11
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 52
2. 論文標題 A Consideration on the Causal Relationship between Organizational Citizenship Behavior and Organizational Retaliatory Behavior	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Journal of Economics and Business Administration	6. 最初と最後の頁 17～30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 46
2. 論文標題 The Moderating Effect of Compulsory Citizenship Behavior Pressure on the Attitudinal Factors and Organizational Citizenship Behavior Relationship	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Review of Asian and Pacific Studies	6. 最初と最後の頁 127～142
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 41
2. 論文標題 Role of Organizational Citizenship Behavior in Causing Job Stress: The Moderating Effect of Compulsory Citizenship Behavior	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Information and Management	6. 最初と最後の頁 89～97
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 北中 英明	4. 巻 202111
2. 論文標題 営業員の資質と余暇行動に関する分析	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 経営情報学会 全国研究発表大会要旨集	6. 最初と最後の頁 269 ~ 272
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11497/jasmin.202111.0_269	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kitanaka Hideaki, Kwiatek Piotr, Panagopoulos Nikolaos G.	4. 巻 41
2. 論文標題 Introducing a new, machine learning process, and online tools for conducting sales literature reviews: An application to the forty years of JPSSM	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Personal Selling & Sales Management	6. 最初と最後の頁 351 ~ 368
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/08853134.2021.1935976	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 北中 英明	4. 巻 121
2. 論文標題 営業員の適性と業績に影響をおよぼす要因についての分析	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 経営経理研究 (拓殖大学)	6. 最初と最後の頁 83 ~ 107
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Osam Sato, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 Stakeholders' Impact on Sustainable Suppliers in Factories	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 51st Annual Conference of the Decision Sciences Institute	6. 最初と最後の頁 1-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Osam Sato, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 An Empirical Study of Adaptation to New Technology by Factories	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of APCIM 2020 (Asia Pacific Conference on Information Management 2020)	6. 最初と最後の頁 50-56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Minh Hue Nguyen, Anh Chi Phan, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 The Impact of Supply Chain Management Practices on Performance in Vietnamese and Japanese Enterprises	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 14th International Conference on Operations and Supply Chain Management (ICOSCM 2020)	6. 最初と最後の頁 37-38
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Minh Hue Nguyen, Anh Chi Phan, Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 The Contribution of Hard and Soft Quality Management to Sustainability Performance: An International Perspective	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 27th EurOMA Conference	6. 最初と最後の頁 1572-1580
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 北中英明	4. 巻 119号
2. 論文標題 セールスパークソンの業績と非認知能力についての研究 (研究ノート)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 経営経理研究 (拓殖大学紀要)	6. 最初と最後の頁 89-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 51
2. 論文標題 A Consideration on the Relationship between In-role and Organizational Citizenship Behaviors	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Journal of Economics and Business Administration, Seikei University	6. 最初と最後の頁 1-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 52
2. 論文標題 Effects of Various Types of Job Satisfaction on Organizational Retaliatory Behaviors	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Bulletin of Seikei University	6. 最初と最後の頁 1-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 156
2. 論文標題 The Effects of Capacity Evaluation and Other-consciousness on Online Class Satisfaction	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Discussion Paper Series, Faculty of Economics, Seikei University	6. 最初と最後の頁 1-16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 157
2. 論文標題 Preliminary Analysis of the Relationship of Job Stress with Three Psychological Factors	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Discussion Paper Series, Faculty of Economics, Seikei University	6. 最初と最後の頁 1-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Anh Chi Phan, Hao Anh Nguyen, Phuong Dinh Trieu, Ha Thu Nguyen, and Yoshiki Matsui	4. 巻 24
2. 論文標題 Impact of supply chain quality management practices on operational performance: empirical evidence from manufacturing companies in Vietnam	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Supply Chain Management: An International Journal	6. 最初と最後の頁 855-871
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1108/SCM-12-2018-0445	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Anh Chi Phan, Ha Thu Nguyen, Hao Anh Nguyen, and Yoshiki Matsui	4. 巻 11
2. 論文標題 Effect of Total Quality Management Practices and JIT Production Practices on Flexibility Performance: Empirical Evidence from International Manufacturing Plants	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sustainability	6. 最初と最後の頁 1-22
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/su11113093	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Anh Chi Phan, Ha Thu Nguyen, Khoa Bach Nguyen, Anh Tu Thi Le, and Yoshiki Matsui	4. 巻 29
2. 論文標題 Relationship between customer collaboration in supply chain management and operational performance of manufacturing companies	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Productivity and Quality Management	6. 最初と最後の頁 372-396
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1504/IJPQM.2020.106009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Nguyen Ngoc Anh, Trieu Dinh Phuong, Phan Chi Anh, and Yoshiki Matsui	4. 巻 26
2. 論文標題 The relationship between human resource management practices and manufacturing flexibility: empirical evidence from manufacturing companies in Vietnam	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Productivity and Quality Management	6. 最初と最後の頁 394-416
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1504/IJPQM.2019.099623	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Pham Thi Thanh Hong, Yoshiki Matsui, and Hoang Van Dong	4. 巻 -
2. 論文標題 Factors Impact on Purchasing Management in Vietnamese Manufacturing Enterprises	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 7th International Conference on Emerging Challenges: Management in the Digital Evolution	6. 最初と最後の頁 287-294
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Osam Sato and Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 An Empirical Study of Buyer-Supplier Collaboration	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 2019 Annual Conference Proceedings of Decision Sciences Institute	6. 最初と最後の頁 210-221
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Minh Hue Nguyen, Anh Chi Phan, and Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 The Direct and Indirect Impact of Supply Chain Management Practices on Sustainability Performance: An Empirical Evidence in Vietnam	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 13th International Conference on Operations and Supply Chain Management	6. 最初と最後の頁 1-26
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsui Yoshiki and Manh Phan Dinh	4. 巻 -
2. 論文標題 Holistic Strategy in the Industrial Revolution 4.0: A Value Chain Perspective	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Full Papers of the 24th Annual Conference of the Asia Pacific Decision Sciences Institute	6. 最初と最後の頁 347-352
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Minh Nguyen, Anh Phan, and Yoshiki Matsui	4. 巻 -
2. 論文標題 Supply chain and quality management: an inter-relationship towards sustainability performance	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 26th European Operations Management Association Conference	6. 最初と最後の頁 1-10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 39
2. 論文標題 The mediating effect of work value sharing on interactive relationship between OCBs in an organization	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本情報経営学会誌	6. 最初と最後の頁 93-101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 3
2. 論文標題 The OCB inducement process: Mediating effect of work value sharing	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Japanese Management	6. 最初と最後の頁 1-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 上田泰	4. 巻 50
2. 論文標題 組織市民行動の否定的側面に関する序論的考察	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 成蹊大学経済学部論集	6. 最初と最後の頁 131-145
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yutaka Ueda	4. 巻 50
2. 論文標題 Recent trends in research on organizational citizenship behavior: From January 2016 to December 2019	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 成蹊大学経済学部論集	6. 最初と最後の頁 19-43
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 北中英明	4. 巻 117
2. 論文標題 テキストマイニングによる文献研究 営業研究分野への適用事例	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 経営経理研究 (拓殖大学紀要)	6. 最初と最後の頁 27-44
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 北中英明	4. 巻 115
2. 論文標題 セールスパersonの資質分析 ビッグファイブ性格特性によるアプローチ	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 経営経理研究 (拓殖大学紀要)	6. 最初と最後の頁 23-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

〔学会発表〕 計32件 (うち招待講演 9件 / うち国際学会 14件)

1. 発表者名 松井美樹、辺成祐、富田純一
2. 発表標題 DX研究の最新動向：国際学会参加報告
3. 学会等名 オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会第14回全国研究発表大会 (招待講演)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Osam Sato, Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Effect of JIT delivery and supplier integration on supplier performance: An empirical study
3. 学会等名 オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会第14回全国研究発表大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Nguyen Ngoc Anh, Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Striving for improvements in a complex world: The impact of psychological safety on manufacturing plant improvement capability
3. 学会等名 オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会第14回全国研究発表大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Minh Hue Nguyen, Dang Hai Luu, Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Humanitarian supply chain standards against epidemic disasters: the case of COVID-19 in Japan
3. 学会等名 The 6th World Conference on Production and Operations Management - P&OM 2022 - (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Anh Chi Phan, Ha Thu Nguyen, Nguyet Thi Minh Duong, Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Relationship between information linkage and supply chain performance in manufacturing plants across Asian countries: Empirical evidences from China, Korea, Japan, Taiwan, and Vietnam
3. 学会等名 The 6th World Conference on Production and Operations Management - P&OM 2022 - (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Minh Nguyen, Anh Phan, Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Supply Chain Integration and Economic Performance: A Comparative Study
3. 学会等名 The 32nd Annual Conference of the Production and Operations Management Society (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 上田泰
2. 発表標題 組織市民行動に対するワーク・ファミリー・コンフリクトの影響について
3. 学会等名 日本情報経営学会第84回全国大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 北中英明、鎗水 徹
2. 発表標題 営業員の満足度と業績の関係の分析
3. 学会等名 経営情報学会2022年全国研究発表大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Ylias Razafindrazaka, Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Achieving congruence of under supply uncertainty: A dynamic capability of Japanese manufacturing and service industries
3. 学会等名 The 13th Annual Conference of Japanese Operations Management and Strategy Association
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Minh Hue Nguyen、Yoshiki Matsui
2. 発表標題 The impact of Supply Chain Quality Integration on Sustainability Performance
3. 学会等名 The 13th Annual Conference of Japanese Operations Management and Strategy Association
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Minh Hue Nguyen、Anh Chi Phan、Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Sustainability Performance: A Comparative Study between Vietnamese and Japanese Enterprises
3. 学会等名 The 31st Annual Conference of the Production and Operations Management Society
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Minh Hue Nguyen、Anh Chi Phan、Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Quality Management and Sustainability Performance: A Comparative Study between Vietnamese and Japanese Enterprises
3. 学会等名 The 31st Annual Conference of the Production and Operations Management Society
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 松井美樹
2. 発表標題 SCM教育に関するパネル
3. 学会等名 オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 松井美樹
2. 発表標題 SCM研究の新たな課題
3. 学会等名 オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Lessons from an MBA Program in Hanoi
3. 学会等名 Vietnamese Academic Network in Japan 2020（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Osam Sato, Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Environmental Protection Activities and the Business Outcome in Manufacturing Factories
3. 学会等名 Japanese Operations Management & Strategy Association
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Minh Hue Nguyen, Anh Chi Phan, Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Supply Chain Management Practices and Performance: A Comparative Study between Japanese and Vietnamese Enterprises
3. 学会等名 Japanese Operations Management & Strategy Association
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Ylias Razafindrazaka, Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Impact of Absorptive Capacity on Achieving Congruence between Technology Uncertainty and Organizational Mechanisms: A Contingency View on Japanese Manufacturing and Service Industries
3. 学会等名 Japanese Operations Management & Strategy Association
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 富田純一、野間口隆郎、林田英樹、北中英明
2. 発表標題 コンソーシアム型R&Dマネジメントに関する実証研究-NEDO追跡調査データに基づく分析-
3. 学会等名 オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 野間口隆郎、富田純一、北中英明、林田英樹
2. 発表標題 コンソーシアム型プロジェクトの明暗を分ける条件に関する考察
3. 学会等名 研究・イノベーション学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Osam Sato and Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Information Sharing for Supplier Integration: An Empirical Study
3. 学会等名 The 50th Annual Meeting of the Southeast Decision Sciences Institute (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Innovations in Logistics and Supply Chain Management
3. 学会等名 The 7th International Conference on Emerging Challenges: Management in the Digital Evolution (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Supply chain and quality management: An inter-relationship towards sustainability performance
3. 学会等名 International Conference on Productivity and Quality in the Era of Digital Transformation (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Osam Sato and Yoshiki Matsui
2. 発表標題 An Empirical Study of Buyer-Supplier Collaboration
3. 学会等名 The 50th Annual Meeting of the Decision Sciences Institute (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ylias Razafindrazaka and Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Impact of Absorptive Capacity on Achieving Congruence between Environmental Uncertainty and Organizational Mechanisms: A Contingency View on Japanese Manufacturing and Service Industry
3. 学会等名 The 9th International Symposium on Operations Management and Strategy (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Minh Nguyen, Anh Nguyen, Anh Phan, and Yoshiki Matsui
2. 発表標題 The Direct and Indirect Impact of Supply Chain Management Practices on Sustainability Performance: An Empirical Evidence in Vietnam
3. 学会等名 The 13th International Conference on Operations and Supply Chain Management (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Minh Nguyen, Anh Phan, and Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Supply chain and quality management: an inter-relationship towards sustainability performance
3. 学会等名 The 26th European Operations Management Association Conference (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Anh Nguyen, Minh Nguyen, Anh Phan, and Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Design for Quality and Customer Satisfaction: The Role of Quality Information Practices
3. 学会等名 The 30th Annual Conference of the Production and Operations Management Society (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Minh Nguyen, Anh Nguyen, Anh Phan, and Yoshiki Matsui
2. 発表標題 Quality Management Practices in Vietnamese and Japanese Manufacturing Plants
3. 学会等名 The 30th Annual Conference of the Production and Operations Management Society (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 上田泰
2. 発表標題 組織市民行動のコストに関する若干の考察
3. 学会等名 日本情報経営学会第79回全国大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 北中英明
2. 発表標題 「デザイン思考」がITシステム開発にもたらす構造変化に関する考察
3. 学会等名 経営情報学会2019年春季全国研究発表大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hideaki Kitanaka
2. 発表標題 Strategic Management Orientation and Operations Management
3. 学会等名 The 9th International Symposium on Operations Management and Strategy (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

〔図書〕 計5件

1. 著者名 松井美樹	4. 発行年 2023年
2. 出版社 放送大学教育振興会	5. 総ページ数 21
3. 書名 SDGs下のアジア産業論 8章「ベトナムにおける産業発展」	

1. 著者名 Jose A. D. Machuca、Yoshiki Matsui、Hirofumi Matsuo、Hiroki Sano、Junichi Tomita	4. 発行年 2022年
2. 出版社 SANKEISHA CO.,LTD	5. 総ページ数 758
3. 書名 Operations Management and Strategy in the Era of Technological Revolution: Proceedings of the 6th World Conference on Production and Operations Management - P&OM 2022 -	

1. 著者名 北中英明	4. 発行年 2022年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 238
3. 書名 はじめての営業学	

1. 著者名 松井美樹	4. 発行年 2021年
2. 出版社 放送大学教育振興会	5. 総ページ数 315
3. 書名 サプライチェーン・マネジメント	

1. 著者名 松井美樹	4. 発行年 2021年
2. 出版社 放送大学教育振興会	5. 総ページ数 26
3. 書名 社会と産業の倫理 11章「生産マネジメントと倫理」	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	北中 英明 (Kitanaka Hideaki) (20297089)	拓殖大学・商学部・教授 (32638)	
研究分担者	佐藤 修 (Sato Osamu) (50170725)	東京経済大学・経営学部・教授 (32649)	
研究分担者	上田 泰 (Ueda Yutaka) (70201952)	成蹊大学・経営学部・教授 (32629)	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	グエン フェ・ミン (Nguyen Hue Minh)		
研究協力者	グエン ゴック・アイン (Nguyen Ngoc Anh)		
研究協力者	ラザフィンドラザカ イリアス (Razafindrazaka Ylias)		
研究協力者	ファン デイン・マン (Phan Dinh Manh)		

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8 . 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------